

学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

◆卒業(修了)要件

- (学 部) 本学学則第 4 条に規定する修業年限以上在学し、別表第一に定める授業科目を履修し、124 単位以上を修得しなければなりません。
- (大学院) 本大学院学則第 5 条に規定する修業年限以上在学し、修士課程及び博士前期課程においては、30 単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、当該課程の目的に応じ、修士論文審査及び最終試験に合格しなければなりません。
- 博士後期課程においては、12 単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、当該課程の目的に応じ、博士論文審査及び最終試験に合格しなければなりません。

◆単位について

- (学 部) 授業科目の単位の計算方法は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業方法に応じ、当該授業により教育効果、授業時間外に必要な学修を考慮して、次の基準によるものとします。
- (1) 講義及び演習については、15 時間から 30 時間までの範囲の授業時間をもって 1 単位とします。
- (2) 実験、実習及び実技については、30 時間から 45 時間までの範囲の授業時間をもって 1 単位とします。
- (大学院) 授業科目の単位の計算方法は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業方法に応じ、当該授業により教育効果、授業時間外に必要な学修を考慮して、次の基準によるものとします。
- (1) 講義及び演習については、15 時間から 30 時間までの範囲の授業時間をもって 1 単位とします。
- (2) 実験、実習及び実技については、30 時間から 45 時間までの範囲の授業時間をもって 1 単位とします。

◆学習の成果に係る評価

- (学 部) 授業科目の成績の評価は、優、良、可、不可をもって表し、可以上を合格とします。
- (大学院) 授業科目の成績の評価は、A、B、C、D をもって表し、C 以上を合格とします。
- 成績評価の基準は下表のとおりです。(カッコ内は、大学院における表記。)

優 (A)	良 (B)	可 (C)	不可 (D)
100～80 点	79～70 点	69～51 点	50～0 点

◆必要単位修得数及び必修・選択必修科目

卒業するためには 124 単位以上の単位の修得のほか、必修科目を含め以下に定める区分ごとの修得単位数を修得しなければなりません。

【人間学部人間文化学科】

平成 26 年度以降入学生

区分	全学共通科目 (外国語以外)	全学共通科目 (外国語)	学科専門科目	自由選択科目
単位数	32 単位以上	6 単位以上	68 単位以上	18 単位以内
必修科目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」 「英語Ⅱ」	「専門演習」 「卒業論文又は卒業研究」	—
選択必修科目	—	—	—	—

平成 25 年度以前の入学生

区分	全学共通科目 (外国語以外)	全学共通科目 (外国語)	学部共通 専門科目	学科専門科目	自由選択科目
単位数	32 単位以上	6 単位以上	20 単位以上	48 単位以上 (選択したコースから 30 単位以上)	18 単位以内
必修科目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」 「英語Ⅱ」	—	「専門演習」 「卒業論文又は卒業研究」	—
選択必修科目	—	—	—	—	—

【人間学部子ども発達学科】

平成 26 年度以降入学生

区分	全学共通科目 (外国語以外)	全学共通科目 (外国語)	学科専門科目	自由選択科目
単位数	32 単位以上	6 単位以上	68 単位以上 (選択したコースから 20 単位以上)	18 単位以内
必修科目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」 「英語Ⅱ」	〈各コース共通〉 「教育心理学」「専門演習」 「卒業論文又は卒業研究」	—
選択必修科目	—	—	〈子ども教育コース〉 「教育原理」 〈子ども保育コース〉 「保育者論」 〈各コース共通〉 「幼児心理学」「発達の理解と援助」「発達臨床心理学」 「保育内容総論」 から 1 科目 〈子ども教育コース〉 「子ども英語」「子ども演劇」 「情操教育論」から 1 科目 〈子ども保育コース〉 「相談援助」「社会的養護」「子どもの保健Ⅰ」「乳児保育Ⅰ」から 1 科目	—

平成 25 年度以前の入学生

区分	全学共通科目 (外国語以外)	全学共通科目 (外国語)	学部共通 専門科目	学科専門科目	自由選択科目
単位数	32 単位以上	6 単位以上	16 単位以上	52 単位以上 (選択したコースから 20 単位以上)	18 単位以内
必修科目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」 「英語Ⅱ」	—	〈各コース共通〉 「教育心理学」「専門演習」 「卒業論文又は卒業研究」 〈子ども教育コース〉 「教育原理」 〈子ども保育コース〉 「保育者論」	—
選択必修科目	—	—	—	〈各コース共通〉 「幼児心理学」「発達の理解と援助」 「発達臨床心理学」「保育内容総論」 から 1 科目 〈子ども教育コース〉 「子ども英語」「子ども演劇」 「情操教育論」から 1 科目 〈子ども保育コース〉 「相談援助」「社会的養護」「子どもの 保健Ⅰ」「乳児保育Ⅰ」から 1 科目	—

【経営学部経営学科】

区分	全学共通科目 (外国語以外)	全学共通科目 (外国語)	学部共通 専門科目	学科専門科目	自由選択科目
単位数	32 単位以上	6 単位以上	20 単位以上	36 単位以上 (選択したコースから 20 単位以上)	30 単位以内 (ただし、経営学科専門科目 から 12 単位以内、他学部 開講科目から 18 単位以内)
必修科目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」 「英語Ⅱ」	「基礎経営学」 「基礎会計学」	〈各コース共通〉 「経営学」「専門演習」 「卒業論文又は卒業研究」 〈経営管理コース〉 「経営管理論」「企業論」「企業法Ⅰ」 〈マーケティング・マネジメントコース〉 「流通論Ⅰ」「マーケティングⅠ」	—
選択必修科目	—	—	—	—	—

【経営学部会計学科】

区分	全学共通科目 (外国語以外)	全学共通科目 (外国語)	学部共通 専門科目	学科専門科目	自由選択科目
単位数	32 単位以上	6 単位以上	20 単位以上	36 単位以上 (選択したコースから 20 単位以上)	30 単位以内 (ただし、経営学科専門科目 から 12 単位以内、他学部 開講科目から 18 単位以内)
必修科目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」 「英語Ⅱ」	「基礎会計学」 「初級簿記論Ⅰ」 「初級簿記論Ⅱ」	〈各コース共通〉 「財務会計総論」「管理会計総論」 「専門演習」「卒業論文又は卒業研究」 〈会計管理コース〉 「経営分析論」「国際金融論」 〈プロフェッショナルコース〉 「中級簿記論Ⅰ」「中級簿記論Ⅱ」	—
選択必修科目	—	—	—	—	—

【経済経営学部経済経営学科】

区分	全学共通科目 (外国語以外)	全学共通科目 (外国語)	各科目群	自由選択科目
単位数	32 単位以上	6 単位以上	68 単位以上 (経済科目群、経営科目群、会計科目群、 共通科目群の中から、必修科目を含め)	18 単位以内 (他学部開講科目) ※
必修科目	「情報機器の操作」	「英語Ⅰ」 「英語Ⅱ」	〈共通科目群〉 「専門演習」「卒業論文又は卒業研究」 〈経済科目群〉 「経済学総論」「経済学」 〈経営科目群〉 「経営学総論」「経営学」 〈会計科目群〉 「会計学総論」	—
選択必修科目	—	—	—	—

※全学共通科目（外国語を含む）38 単位、また経済科目群、経営科目群、会計科目群、および共通科目群 68 単位を超えて修得した単位は卒業要件単位数に算入することができます。よって、自由選択科目を修得せずに卒業要件単位数を充足することができます。

【大学院心理学研究科臨床心理学専攻】（修士課程）

必修科目を含めて 30 単位以上を修得しなければなりません。

<必修科目>

「臨床心理学特論Ⅰ」（2 単位）、「臨床心理学特論Ⅱ」（2 単位）、「臨床心理面接特論Ⅰ」（2 単位）、「臨床心理面接特論Ⅱ」（2 単位）、
「臨床心理査定演習Ⅰ」（2 単位）、「臨床心理査定演習Ⅱ」（2 単位）、「臨床心理基礎実習Ⅰ」（1 単位）、「臨床心理基礎実習Ⅱ」（1 単位）、
「臨床心理実習」（2 単位）、「特別課題研究Ⅰ」（4 単位）、「特別課題研究Ⅱ」（4 単位）

【大学院子ども教育学研究科子ども教育学専攻】（修士課程）

必修科目を含めて 30 単位以上を修得しなければなりません。

<必修科目>

「小学校授業実践演習」（2 単位）、「幼稚園教育実践演習」（2 単位）、「教育課題研究Ⅰ」（2 単位）、「教育課題研究Ⅱ」（2 単位）、
「教育課題研究Ⅲ」（2 単位）

【大学院経営学研究科経営学専攻】（博士前期課程（修士課程））

必修科目を含めて 30 単位以上を修得しなければなりません。

<必修科目>

「研究指導Ⅰ」（4 単位）、「研究指導Ⅱ」（4 単位）

【大学院経営学研究科経営学専攻】（博士後期課程）

必修科目を含めて 12 単位以上を修得しなければなりません。

<必修科目>

「特別研究指導Ⅰ」（2 単位）、「特別研究指導Ⅱ」（2 単位）、「特別研究指導Ⅲ」（2 単位）

◆取得できる学位

卒業（修了）要件を充足した者については、教授会（大学院は研究科委員会）の議を経て、学長より以下の学位が授与されます。

人間学部人間学科	学士（文学）
人間学部子ども発達学科	学士（人間学）
経営学部経営学科	学士（経営学）
経営学部会計学科	学士（経営学）
経済経営学部経済経営学科	学士（経済経営学）
大学院心理学研究科 臨床心理学専攻	修士（臨床心理学）
大学院子ども教育学研究科 子ども教育学専攻	修士（教育学）
大学院経営学研究科 経営学専攻	修士（経営学）
大学院経営学研究科 経営学専攻	博士（経営学）